

インフォメイトしよ

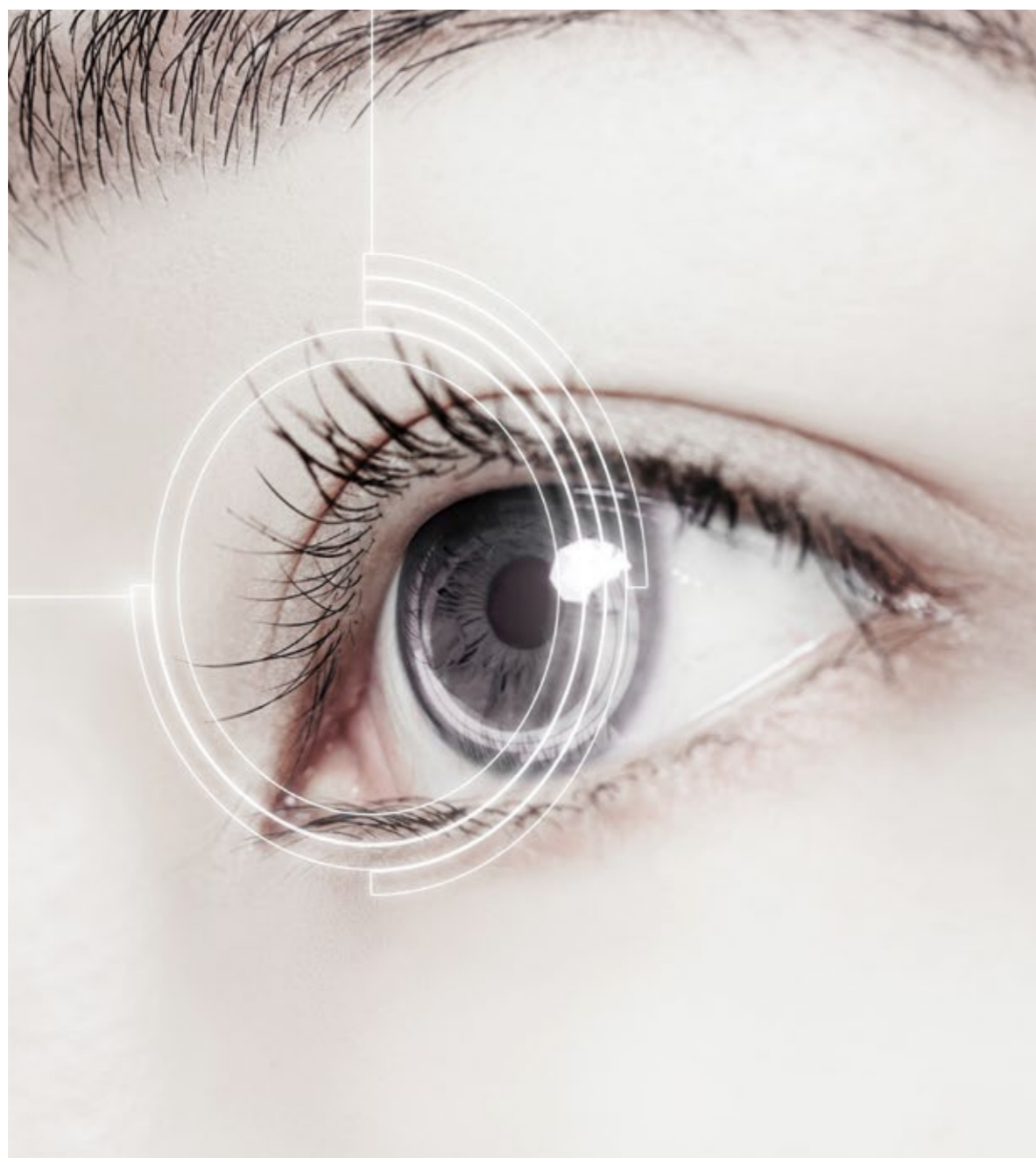
▶ 特集: アイセンターのご紹介
～アイセンターが新設されました～

2021 August

Vol. 31

▷▷ Topics 01: 地域周産期母子医療センターのご案内

- 〈理念〉
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します
- 〈方針〉
- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
 - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
 - 3 急性期病院として高度専門医療・救急医療を実践します
 - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
 - 5 信頼される優れた医療人を育成します
 - 6 健全な病院経営に努めます



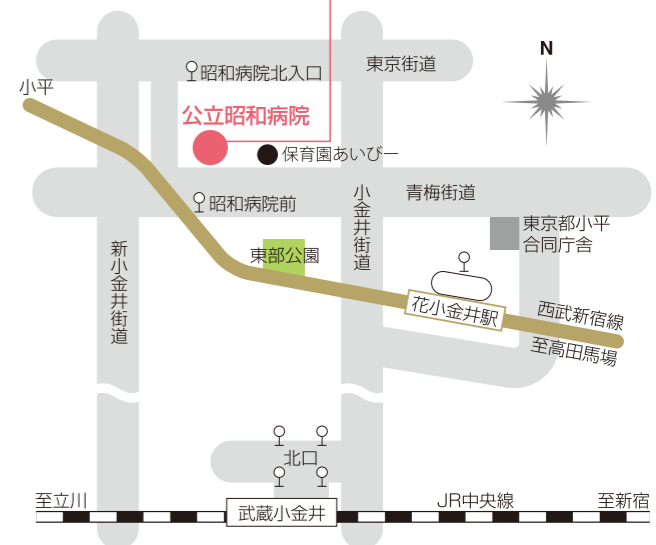
よく噛んで食べましょう

- ① よく噛んで食べると、胃腸の負担を減らせます。
- ② よく噛んで食べると、満足感が得られるので、食べ過ぎを抑えやすくなります。
→ 糖尿病のある方・肥満のある方は、余分に食べないようになります。
- ③ よく噛んで食べると、しっかり味わうことが出来るので、余分な調味料を使わなくても素材の味を感じられます。
→ 余分な塩分を減らすことが出来ます。
- ④ ゆっくりとよく噛める、おいしい料理を選びましょう。卵かけご飯・納豆かけご飯等は、よく噛んで食べることが難しい料理です。
→ 外食では、天丼などのどんぶりよりも、とんかつ定食などの定食を選んだ方が、よく噛んで食べやすく、おいしくなります。
- ⑤ かたいものを頑張って食べる必要はありません。食べやすいかたさのものを、ゆっくり、しっかり、噛むようにしましょう。
- ⑥ 自分の歯でも、義歯でも、よく噛むことが大切です。義歯の場合は、今の自分の状態に合わせて、ちゃんと調整しましょう。



交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

【発行】公立昭和病院
【編集】広報委員会

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 www.kouritu-showa.jp
Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912



アイセンターのご紹介

令和3年5月17日に、眼科外来が北館1階より南館8階に移転し、アイセンターとして稼働を開始しました。



アイセンターの構成や機能について

アイセンターでは、受付から診察終了まで、眼科に関する診療を、手術以外ほぼセンター内で完結出来るようになっていきます(全身検査やMRIといった、他科と共通するものは除きます)。

眼科検査では、それぞれ特殊な装置を用いて計測を行うため、多くの検査機器が必要であり、暗い所での検査を要するものも多く、特別な検査室を設けています。

また、治療には、硝子体注射やレーザー等を行うことができる処置室が必要なため、診察や検査の他、一部の治療も行えるように、機能の拡充を図っています。

これらの診察室や検査室、処置室に加え、受付や待合室も備え、複数の機能を集約し、センター化しています。

アイセンターで行う検査

眼科で行う検査には様々なものがあります。よく知られているのは視力検査ですが、このほか視野や色覚、眼球運動や眼位・両眼視といった機能を調べる検査、また角膜や水晶体、網膜といった眼球の構造を調べる顕微鏡検査や眼底検査、超音波検査、断層検査等、多岐にわたります。

これらの検査は、採血やレントゲン撮影といった他科と共通するものではなく、ほぼ眼科のみに限られるため、眼科外来の中で行う必要があり、すべてアイセンター内で行うことが出来ます。



【蛍光眼底造影検査】

薬液を注射し、特殊なカメラを使って撮影を行うことで、眼の中の血流や異常な血管などについて評価します。

アイセンターで出来る治療と、新しく出来るようになったこと

眼科外来ではこれまで、検査のほかに、レーザーや小手術、眼球周囲への注射、点滴等の治療も行ってきました。

今回新たに処置室を備えたことにより、これらに加え、これまで中央手術室に移動して行っていた硝子体注射等の治療も、アイセンター内で行えるようになります。

硝子体注射は、黄斑変性等の治療として、近年急増しているもので、1日ですべて受けられる患者さんが多くいらっしゃいます。硝子体注射は、治療に要する時間(概ね数分程度)の割に、移動や着替え等の手間がかかるため、治療対象者の多くを占める高齢者の方にとって、負担は小さくありませんでした。

今後は、アイセンターでの施行が可能となるため、移動も少なく、足の不自由な方や付き添いが必要な方などにとって、ある程度負担が軽減出来るものと期待されます。

また、緊急に治療が必要となった場合は、処置室が備えられているため、これまでより更に、迅速に対応出来ること見込まれます。



スタッフ

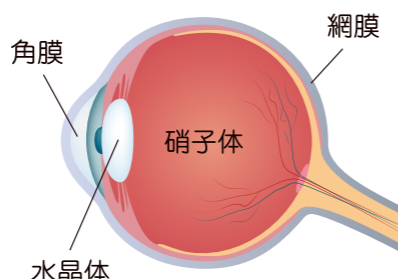
医師や視能訓練士といった眼科専門の職種に加え、看護師やメディカルクラークも眼科診療の経験を積んだプロフェッショナルです。アイセンターでは、これら様々な職種が力を合わせて、チーム医療を行っています。



眼科 部長 鷲尾 紀章 Washio Noriaki

【資格】 医学博士、眼科専門医

【主な診療分野】 網膜硝子体、白内障、緑内障、神経眼科、小児眼科



【眼球の構造】

【硝子体注射】

眼の中に薬液を注入します。小さな眼球の特定の部位に注射するため、顕微鏡を使って行います。



センター化によるメリット



専門的な治療もセンター内で可能に



移動などの時間が減り、患者さんへの負担が小さくなる



緊急時に迅速に対応できるように



新設されたアイセンター

【専用エレベーター】①
 外来としては珍しく、8階の高所に位置しますが、専用のエレベーターを設け、往來の不便さや混雑の解消を図っています。

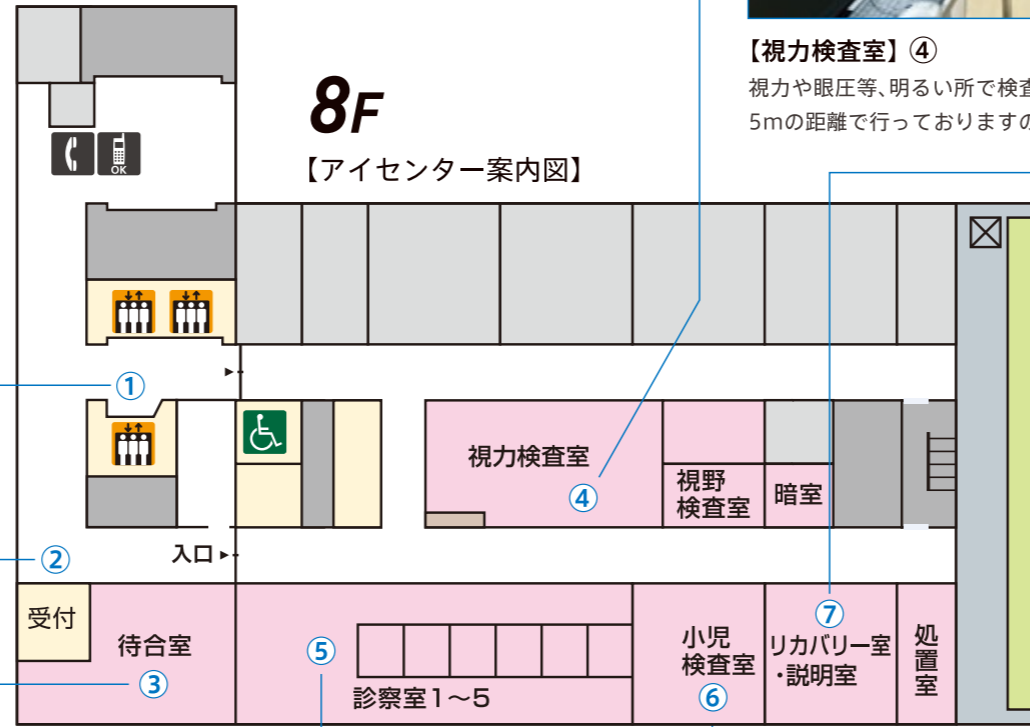


【受付】②
 アイセンターの入り口にあり、保険証の確認や診断書の受付などもここでを行います。



【待合室】③
 南館8階にあり、また窓も大きいので見晴らしがよいです。天気の良い日には、富士山を眺めることも出来ます。

アイセンターへのアクセスについて
 病院玄関から最も近いエレベーターをアイセンター専用とし、スムーズにお越し頂けるように配慮しています。
 また、アイセンターの床などに大きく案内表示を施し、検査室などがなるべく分かりやすくなるように工夫しています。
 これまでの眼科外来の待合室は混雑しており、また他科との共用でもあったため、座れない方や遠くでお待ちになる方がいらっしやいました。
 アイセンターの待合室は専用であり、スペースもこれまでより広くなりました。密を避けつつ、多くの方に座って頂くことが出来るようになっていきます。



【視力検査室】④
 視力や眼圧等、明るい所で検査を行う部屋です。視力検査は5mの距離で行っておりますので、大きな部屋が必要です。



【リカバリー室】⑦
 手術や処置の後に気分が悪くなった場合など、速やかに対処出来るよう、処置室のすぐ隣に配置しています。

アイセンター概要

これまで北館1階にあった眼科外来を、眼科診療に特化した外来スペースとして、南館8階に移転、独立させたものです。これまでの基本的な外来機能のほかに、一部の治療もセンター内で行えるようになります。
 受付・待合室・診察室(レーザー室を含む)・検査室・リカバリー室・処置室で構成され、この中に各種特殊検査室や説明室等が付属します。



【小児検査室】⑥
 気が散りがちなお子さんでも検査が受けやすいように、仕切りを設けるなど配慮しています。



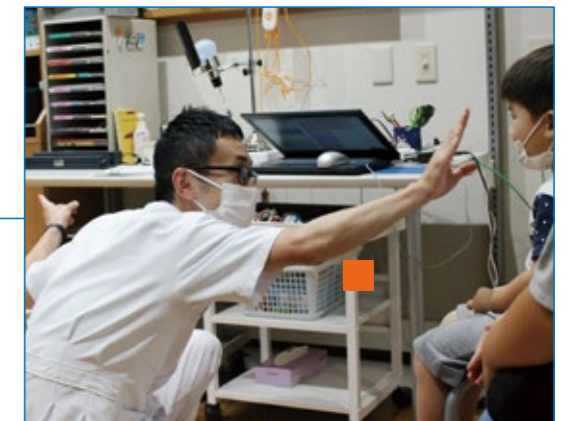
【小手術・処置】⑤
 結膜嚢胞・結膜下異物といった疾患に対する手術の他、ステロイド剤の眼球周囲への注射や眼瞼痙攣に対するボトックス注射といった処置も行っています。



【診察室】⑤
 医師による診察を行う部屋です。現在5つの診察室で行っております。



【レーザー治療】⑤
 糖尿病網膜症、網膜裂孔や後発白内障といった疾患に対して行う治療です。診察室の近くにあり、診断後すぐに治療に移ることが出来ます。



【視能訓練】⑥
 小児の弱視や斜視の治療も行っています。成人の患者さんとは別のスペースですので、検査や治療に集中しやすい環境となっています。

地域周産期母子医療センターのご案内

【地域周産期母子医療センターとは…】

「周産期」とは出産前後の時期を言います。産科と新生児科両方の医療が必要になる時期であり、地域周産期母子医療センターはそのふたつが組み合わされた施設です。お腹の中にいるときの赤ちゃんの監視、出産、産まれてからも必要な治療・ケアが受けられるため、安全・安心して出産して頂けます。



【治療室のご案内】

○MFIUCU(母胎胎児集中治療室)とは、妊産婦さんの集中治療室です。
○NICU(新生児集中治療室)とは、赤ちゃんの集中治療室です。

【助産師の関わり】

妊娠(初期・中期・後期)、分娩、退院後のケアに応じた保健指導を行っております。外来受診時から顔の見える関わりを持つことで、安心して分娩に臨めるよう、お母さんの心身の変化への対応と育児に向けた準備を一緒に考えます。 ※詳細につきましては、次号で紹介させて頂きます。



予防・健診センターのご紹介

当院の予防・健診センターは、(公) 日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。ホテルライクな空間で、リラックスして人間ドックを受診していただけます。人間ドック(1日ドック)をはじめとして、脳ドック、半日ドック、CTによる大腸検査など、専門の医師による質の高い健診を提供しております。

当院の人間ドックでは、1日ドック、半日ドック、脳ドックの各種コースを用意しております。1日ドックのコースには、各種オプション検査を追加することも可能です。なお、構成市(小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市)にお住まいの方には、特定のオプション検査の料金が割引があります。

※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めながら、皆様の健康を良好に保つために、人間ドックを実施しております。

新たなオプション検査を追加

2021年4月より、1日ドックのオプション検査を追加いたしました。腫瘍マーカー(AFP・CA19-9・CEA)や、甲状腺機能検査の他、骨密度検査は、超音波検査からX線検査(DEXA法)にリニューアルされ、より正確な検査が可能となっております。詳しくは予防・健診センターまで、お問い合わせください。

健診についての予約・お問い合わせはこちら

【Tel】 042-466-1800
(予防・健診センター)

【受付時間】 平日9時～16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



基本料金

1日ドック 50,600円(税込)

【受診日】 毎週月曜～金曜日 ※オプション可

半日ドック 38,500円(税込)

【受診日】 毎週月曜～金曜日 午後

脳ドック 82,500円(税込)

【受診日】 第1・4木曜、第2・3水曜

土曜日1日ドック 61,600円(税込)

【受診日】 5月・8月・1月

土曜日半日ドック 40,700円(税込)

【受診日】 5月・8月・1月

CTによる大腸検査 31,900円(税込)

【受診日】 毎週水曜 午後

構成市住民対象プラン等

構成市住民半日ドックプラン ※オプション検査は付けられません。
38,500円(税込) → 26,950円(税込)

構成市住民対象CTによる大腸検査
31,900円(税込) → 22,330円(税込)

構成市: 小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市
※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。



新型コロナウイルス情報

【当院が取り扱った本感染症の患者数】(5/1～7/31まで)

区分	5月	6月	7月
入院患者数	46	39	67
(再掲) 疑い症例入院数	8	5	6
(再掲) 陽性入院患者数	38	34	61

入院患者の内訳(単位:人)

区分	5月	6月	7月
帰国者・接触者外来	420	402	505
(再掲) 発熱テント外来	167	134	155
PCR検査実施患者数	379	379	483
PCR陽性患者数	35	24	43

発熱外来等患者の内訳(単位:人)

マイホスピタル サービス開始のご案内

当院では、令和3年8月23日から、スマホアプリ「My Hospital」のサービスを開始しています。患者さんがご自身のスマートフォンにアプリをダウンロードすることで、「会計後払い機能(有料)」と「処方箋FAX送信機能(無料)」のサービスをご利用いただけます。

会計後払い機能とは、あらかじめアプリにクレジットカード登録をしておくことで、会計を待つことなく帰宅いただけるサービスです(一回あたり¥165)。

処方箋FAX送信機能とは、スマホアプリ内に送られてきた処方箋情報を、患者さんが任意の調剤薬局に送信することで、薬局での薬の受け取りまでの待ち時間短縮につながるというサービスです。どうぞご利用ください。

①アプリで後払い会計。待ち時間を短縮できます。

②薬局でお薬がスムーズに受け取れます。

アプリのダウンロードはこちらから

すく帰れる!

すく受け取れる!